

穂の国 34 通信

お客様の夢を喜望へ、 喜望を製品へ、そして進化へ

あいさつ
会社の歳時記
技術の時間
ちょっとコーヒータイム

Vol. 2

(有)今泉大伸

〒441-3131

愛知県豊橋市大岩町字小山塚6-2-28

:0532-41-8282

FAX:0532-41-8297

<http://www.imaizumidaishin.co.jp>

あいさつ

今回もよろしくお願い申し上げます。

前回はいかがでしたか？なんじゃコリャ!?と思われたかもしれません。

皆様にはドシドシ御意見をいただければと思っております。

中に入っている用紙に御意見を書いてFAXしていただければ幸いです。

でも、本当に暑くなりましたよね。

34 ~ 36 ...もう、扇風機ではなく温風機ですよ...!

去年はそうでもなかったのに!!

しかし！今年は強力な助っ人が登場。それは、保冷剤付きベスト。

ベストの中にアイスノン（保冷剤）が入っているのだけど、心臓と腎臓を冷やしてくれるので、暑いんだけどこれが体は動くんですよ。

なにせ温室で仕事しているのと同じなんだから体がまいります。

後は漬物を食べること。ポカリスエットは糖分が入っているので多く飲みすぎると糖尿病になる恐れがあるので注意すること。

そんなこんなで、今年は9月まで暑いそうですよ！

みなさんもお体には気をつけて下さいね。

では、さっそく今月号をお楽しみください。

では・・・・・・・・・・。



会社の歳時記

五月終わりに清水建設の方が2名来社されました。

今回は、砂利の中にロットが進むシリンダーです。

このシリンダーの製作をした物の、検査をするためです。

ノウハウがありましてロット、シール等に特別な処理を施してあります。

今回私たちが一番感心致しましたのは、大手の担当の方はしばしば上から目線に対応されるのですが今回のお二人はそんなこともなく、スムーズに検査を行うことができました。

私たちは**土木屋だから**と御自身で土コネをされている姿を拝見した時、本当に若々しく感じられたのが印象に残っております。



また、色々なお話を聞くことができましたし、技術に対してこだわりというものを持っていらっしゃるようにも思えました。



『問題は解決する』

『理論的に相手にも説明できる道筋を探し出すこと』

今回の技術の時間は、チョット困った話を致しましょう。

実は、ある鋼管メーカーN社の開先装置の油圧を修理しました。

そして、そこには電気を含め3社が入っていました。

機械・油圧・電気、それらの人が入っていたのですが開発の不具合(右図A)のように溶接溶解先が不均一になる現象が起きまして、ローラーガイドを押える圧力を上げても、油圧機器を正常なものと入れ替えても結果は同じ。

私共の作った油圧装置ではないので動きは解らないし、助けてほしいと頼まれただけで、自分の人の良さを恨んでしまいました。

考えられる原因を一つずつ潰していく過程の中で思ったことはなにか。

それはプロジェクトX YS11 開発で、東条秀雄 主任技術者の言葉でした。

『問題は解決する』『理論的に相手にも説明できる道筋を探し出すこと』

このようなことが書いてありました。

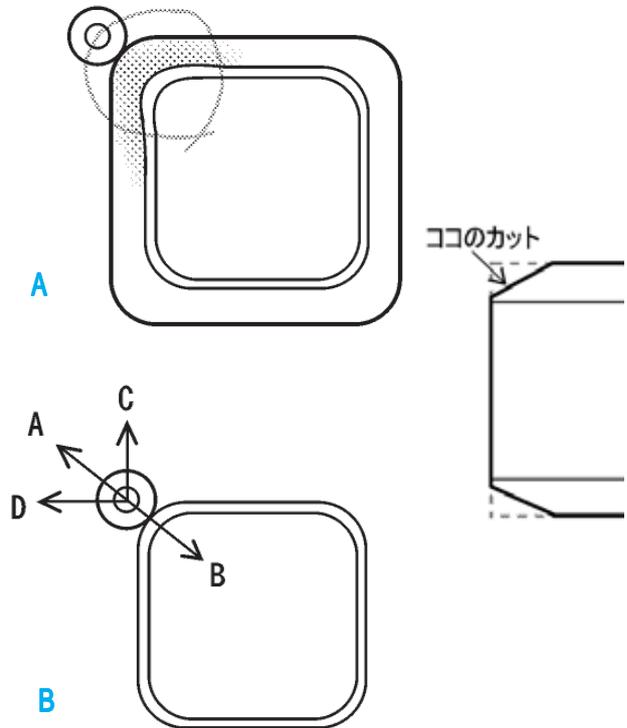
まず、油圧を総じて点検・・・OKでした。

油圧でないで機械屋に伝えましたが機械屋は油圧だと言い張り。

それから別の技術屋に説明し、実はローラーガイドの芯が出ていないのでは...?

右図Bのように芯が出ていないとAとBの応力だけでなく、Cという応力が発生し、これが悪さをするのではないか?

ローラーガイド



そして結果、やはり理論通りCの応力が弱っていたのでおきた現象でした。

結果は刃物とローラーとの中心軸のずれによる現象ではないか。

原因はローラーがワークにぶち当たり、芯ずれ現象を起こしたものと思われます。

『理論的にこれなら説明がつくぞ!!』

そして、ローラーガイドの芯を出したら直りました。

機械屋は、そんなことはない事実を認めたくないようでした。

しかし直ったことが現実なのです。

『問題は解決する』『理論的に相手にも説明できる道筋を探し出すこと』

これが、とても勇気付けられました。

そして、技術と現象はいつも正直だと思いました。



コミック版
プロジェクトX 挑戦者たち
出版：宙出版

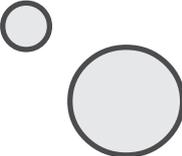
ちょっと コーヒータイム

7月12日は祇園の花火大会です。
手筒の発祥の地なのです。
歴史的には、徳川家康が天下をとった時、
各藩に火薬の製造を禁止したのです。
ただ、この豊橋(吉田)は、特例として進
化していくのです。
みなさん、よく「タマヤー」と打ち上げる
ときに聞きますか？
タマヤー(玉屋)は、吉田に実在した花火
屋さんの屋号なのです。
7月、8月、9月と花火大会が各地で行わ
れますが、花火の発祥の地として私たち
は誇りに思っています。
みなさんも花火の歴史を知って、花火を
みながら家族や恋人などに話してあげると、
チョット印象が変わるかな!?



今回のちょっとコーヒータイムは花火、
発祥の秘話でした。





Imaizumidaishin Co.,Ltd

〒 441-3131

愛知県豊橋市大岩町字小山塚 6 2 - 2 8

:0532-41-8282

FAX:0532-41-8297

<http://www.imaizumidaishin.co.jp>